

常任委員会は、議案や市民のみなさまから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。6月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査内容は、次のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。

総務委員会

分割付託事項を含む議案8件はすべて承認、可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案8件です。

議案第36号職員の育児休業等に関する条例及び蓮田市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例では、「子どもを養育する場合の早出、遅出の時間は決まっているのか。また3歳児未満の子の育児休業で、4時間勤務の申請をした場合、最大でどれくらい連続取得が可能か」との質疑に対し、「国の基準で概ね2時間。育児短時間勤務の場合、原則1か月以上1年以内。職員の申し出に対して所属長と話し合っで決める」との答弁があった。

議案第44号財産の取得については、「救助工作車の更新だが、現有車の購入価格との比較、処分方法は」との質疑に対し、「現有車は平成8年度登録。

価格は5378万6600円。今回は200万円程高いが、車内活動がしやすいようにハイルーフで、資機材関係も改良。高値の下取りを考えている」との答弁があった。

議案第47号一般会計補正予算では、「理科支援員配置事業委託金60万2000円について、委託金の流れはどのようになっているのか。また財政調整基金の現在高はいくらになったのか」との質疑に対し、「理科支援員委託金は全額県費で、補助金や委託金の流れは事業課が申請するのが一般的だが、企画財政課もできるだけ情報提供したい。また、財政調整基金残高は、1億9950万円」との答弁があった。

採決の結果、議案第33号、第34号は総員で承認すべきもの、議案第37号は賛成多数、他は総員で、原案のとおり可決すべきものと決した。

民生文教委員会

分割付託事項を含む議案5件はすべて承認、可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案5件です。

議案第35号専決処分の承認を求めることについては、「蓮田市国民健康保険税条例・第22条の2、倒産や解雇等で職を失った失業者に対する国保税の軽減制度の創設についてはどのように周知するのか」との質疑に対し、「対象者に対し、ハローワークで各市町村に申請するように周知したり、蓮田市のホームページや広報でも掲載している。納税通知書にもお知らせを同封する」との答弁があった。

議案第39号蓮田市予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部を改正する条例については、「委員の構成の変更とあるが、『学識経験のあるもの』

と『市の職員』は具体的には誰を想定しているのか」との質疑に対し、「教育長と健康福祉部長を予定している」との答弁があった。

議案第47号一般会計補正予算では、「小学校理科支援員配置事業とはどのような事業なのか。また資格要件はあるのか」との質疑に対し、「小学校5・6年生を対象に観察・実験等を行う際に教員の手伝いをする。資格要件はなく、地域の人材、退職した教員、大学生などを考えている」との答弁があった。

採決の結果、議案第35号は承認すべきもの、議案第38号、第39号、第43号及び第47号の分割付託事項は総員をもって原案のとおり可決すべきものと決した。

建設経済委員会

分割付託事項を含む議案4件はすべて可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案4件です。

議案第40号蓮田市下水道条例等の一部を改正する条例では、「今回の改正は、3月議会で市民の安全・安心のために、下水道、水道、ガス等の管を道路に埋めるときは、従来の基準の深さよりも、さらに深く埋めようという条例改正を行ったことによるものか」との質疑に対し、「今回の一部改正は、下水道条例、都市公園条例、行政財産の使用料に関する条例、農業集落排水処理施設条例の4条例で、これらの条例は、占用料の額の徴収とその徴収方法について書いてあるので、それらを適用することによるものである」との答弁があった。

議案第47号一般会計補正予算では、「道路新設改

良費の調査測量委託費について、市道26号線における市道1260号線との交差点から菖蒲岩槻踏切までの約500m間の歩道整備等を進める測量や概略設計とのことだが、その先も歩道がなく、道路は狭い。どのように考えているのか」との質疑に対し、「通学路にもなっており、歩道整備の必要性は十分認識している。市道26号線は延長が長いので、市街化区域内の菖蒲岩槻踏切までを優先的に考えている。踏切から北側は、市街化調整区域で、道路事業のほかに区画整理などの面整備という手法もある。今後、総合的に考えていきたい」との答弁があった。

採決の結果、議案第40号、第45号及び第47号は、賛成多数をもって、議案第46号は総員をもって原案のとおり可決すべきものと決した。

蓮田 ふるさと散歩



編集委員会

委員長	山崎 享一
副委員長	加藤 昭司
委員	石川 誠司
委員	成田 能祥
委員	山口 京子
委員	小山由利江
委員	島津 信温

おしまいで恐縮ですが、長谷部議員・小山議員、おふたりとも永年勤続表彰を受けられました。今後のさらなるご活躍をお祈りいたします。(石川)

編集後記

蒸し蒸しジメジメ、梅雨の季節に行われる6月定例会。今年の中野市政2期目のスタート直後に行われました。今後4年間の中野市政への期待・要望も出され、さまざまな議論が展開されました。これからも、市民の皆様に分かりやすい市議会だよりをお届けしてまいります。